

たけのこ

2020.5.25

第8号

みなで繋がる気持ちで

園長 平岩ふみよ

新型コロナウイルスの広がりの中で、今まで当たり前のようにできていたことが沢山の制限をうけることになりました。社会的な不安な状況も続いている中で、竹の子幼稚園は約一ヶ月休園しました。このようなことは、四十七年の本園の歴史の中ではじめてです。幼稚園は在園する全ての子どもの命を守る場であり、その子どもたちの家族、私たち教職員も同様に位置づけた時、園を開けている自分、ふさわしいことではないと判断しました。

幼稚園に来られる際は

必ず名札をつけてください。(親子、兄弟全ての方)

ご協力をいただきましたことを深く感謝します。さて、休園中に今まであまり重要視してこなかったホームページをみなさんと繋がるツールとして活用しました。また、人と人との関わりを大切にしたいとこれまで敬遠してきたメール送信をとり入れました。竹の子幼稚園がホームページをこれ程活用したりメール送信まで...びっくりに「何事も慎重で安心でした。でもいざとなると素早いには、驚きと拍手...」等の保護者のみなさんの声も聞かれました。全ての保護者のみなさんに快く受け入れていただけたものと前向きに受けとめ、今の困難を子どもたちのこれからのため、園の資源を最大限に生かした保育を提供できる幼稚園として努力していきたいと思えます。その資源の一つは、竹農体験(農業)です。今回、毎年園生活で子どもたちが

行なっている玉葱収穫、じゃがいも収穫、むらさき麦刈り取り、さつまいものつるさし

を親子単位で園に来ていただき、他の親子との接触をさげ一定時間体験し、駐車場、あるいは家庭まで軽い親子での散歩をしていただきました。

いかがでしたでしょうか。母の日のプレゼントは、子どもたち手作りの母の日プレゼントに代わり一輪のカーネーションと、とりたて玉葱をお渡ししました。

子どもさんの手作りプレゼントには、勝てませんが私たちの気持ちとして受けとっていただけましたら嬉しいのです。

25日から園庭を開放して一定時間、親子で遊んだり、幼稚園を思い出す機会にして六月一日からの登園に繋がっていただけることを願っています。いんな危機的な状況でも教職員一丸となって、子どもたちの最善の利益を

保障するために努力を続けたいと思います。

保護者のみなさんのご意見もお聞かせください。

～お知らせ～

六月十三日(土)・六月二十日(土)に年少年中は親子で、じゃがいも掘りを予定しています。

年長親子のじゃがいも掘りは五月二十一日(木)に実施しました。

農業体験は天候に左右されますので変更もありますことを承知してください。

詳しいお知らせは、後日お伝えします。時間・クラス名等を明記したものを配布しますのびご賢ください。

